

錐穴

- 1 七年という間 ぼくは王様に仕えた小姓
散った 散った ユリの花
王女様の姿を見たのは たったの一度
ちらちらちらと 錐穴通して
一枚 二枚 三枚 散った
- 2 王女様を見たのは錐穴通して
たったの一度 それっきり
- 3 二人の侍女が ガウンを着せて
十人の侍女が ピンとめて
- 4 二人の侍女が 靴はかせ
二人の侍女が 靴ひも締めて
- 5 五人の侍女が 髪くしけずり
王女様を見たのは それっきり
- 6 首も胸も雪のよう その先は
錐穴から引き離されて それっきり